

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
豊田市日之出町一六六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行

6月市議会

過疎化に歯止めを! 中山間地域振興条例を提案

日本共産党・大村市議の一般質問



11日、6月市議会の一般質問にたった日本共産党の大村よしのり市議は、中山間地域の振興を求めて市当局と論戦しました。

過疎化 加速 提案

大村市議は、「過疎化に歯止めがかかったのか、それとも逆に加速したのか」と問い、合併後の人口の推移を問いました。
※答弁をまとめた下記のグラフと表をご参照ください。
藤岡地区を除いて、いずれの地区も合併後10年で急速な人口減少がすすみました。市は、「おいでん・さんそんビジ

ョン」で対策を講じた」と述べましたが、事実として、その後も過疎化に歯止めはかかっていない実態が答弁でも明らかになりました。

大村市議は、過疎化対策のためにも中山間地域に産業を興す必要があるとして、ペレット製造工場の設立、木質バイオマスによる発電所、地域住民と共同した小水力発電所などの再生可能エネルギーでの産業化をすすめるように提案しました。

中山間地域振興基本計画 条例

市議会に設置した「合併10周年検証特別委員会」では、提言をまとめ、市長に提出して

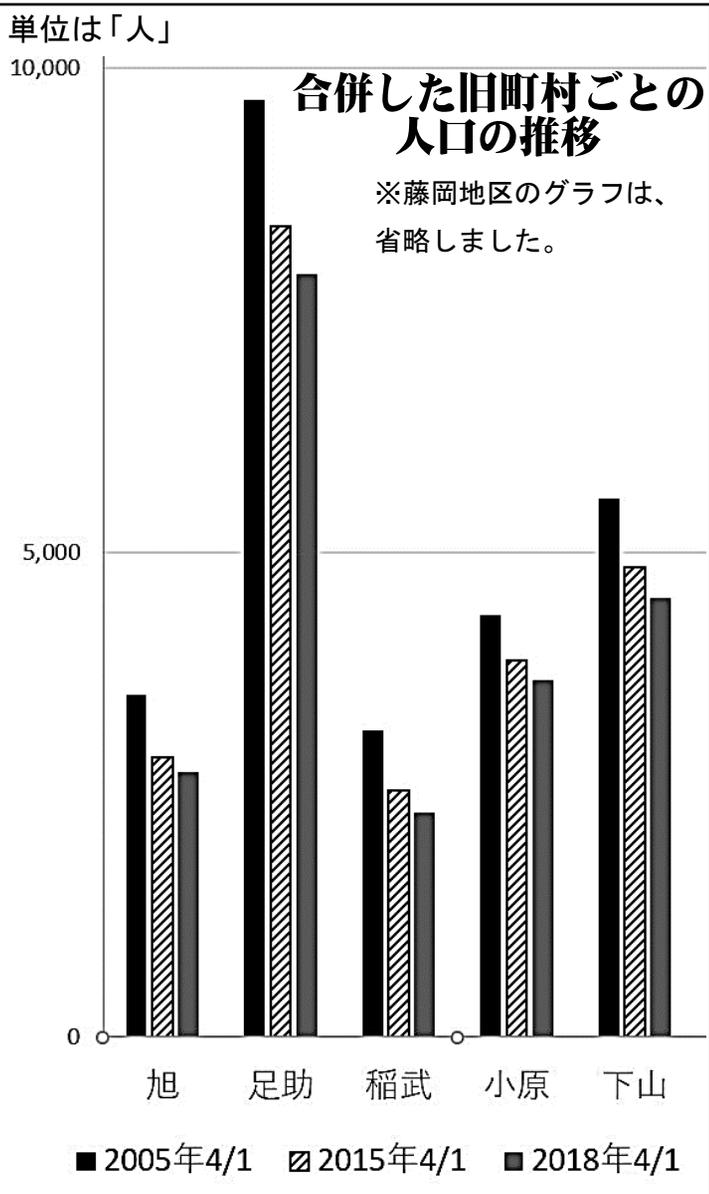


Table with 7 columns: Unit (人), Aoi, Aoi-cho, Inui, Kohara, Yamashita, and Fujioka. Rows show population counts for 2005, 2015, and 2018.



岡山県真庭市の公報。木質バイオマス発電（国内最大級）を推進している。真庭市は9つの町と村が合併して2005年に誕生。市面積828km²の内8割が森林。豊田市の面積は918km²で7割が森林。日本共産党市議団は、7月にこの木質バイオマス発電を視察するため、真庭市を訪問します。

ます。その中で、「中山間地域基本計画を策定し、その取り組みを強力にすすめるために中山間地域振興基本条例を制定する必要がある」とはつきりと示しました。
大村市議は、これをふまえて「中山間地域基本計画と中山間地域振興基本条例を制定するように」と市長にせまりました。
答弁では、「制定を現時点では考えていない。今後、必要性を見極めていく」という「官僚答弁」に終始しました。
議会が一致して明確に明記した提言に対して、考えていないとは、どういう事でしょうか。市長の議会に対する姿勢が問われるというものです。

「働き方改革」

過労死ふやす法案は 廃案に!

日本共産党

今国会で
成立不要

69%

政府は、今国会に、働き方法案（8本の法律を一括改定）を提出しています。労働時間規制を完全になくしてしまう「高度プロフェッショナル制度」（「残業代ゼロ」制度）を導入し、過労死水準の残業を合法化するなど、「働かせ方」大改悪法案です。「今国会で成立不要」との声が69%にもものぼっています（東京新聞）。すべての労働団体と「全国過労死を考える家族の会」などの広範な市民団体も強く反対。日本共産党は、野党と協力して、廃案をめざして全力をあげます。

政府は

データをねつ造し、ウソの説明くり返す

労働時間データ

「裁量労働の労働時間は一般労働者よりも短い」（政府）

ウソがわかり
データを撤回

「残業時間年1000時間超の事業所は3.9%」（政府）

実際は48.5%

高プロ制度

「高プロを希望する方がいるのは事実」（政府）

聞きとった労働者は
わずか12人

「違法はしっかり是正指導する」（政府）

野村不動産で
過労自殺を防げず

過

労死を自己責任にする 「高プロ」制度

法案の「高度プロフェッショナル制度」は、残業代をゼロにすることをはじめ労働時間規制を全面的に適用除外にする制度です。24時間労働を48日間連続させても違法にはなりません。過労死しても「企業は指示していない」と言い逃れができます。これでは、過労死が自己責任にされてしまいます。労働時間の把握が必要ないため、過労死認定が困難になります。

過

労死ラインの 残業上限を合法化

法案の残業上限規制は、単月100時間未満、2～6月平均80時間。これでは、過労死水準の残業に国がお墨つきをあたえることになってだけです。過労死合法化法案そのものです。月をまたげば、30日間で160時間の残業も認められます。

豊田民報

日本共産党豊田市委員会が毎週1回発行

豊田市日之出町1-6-6 電話：34-4772